

CompuTips,Inc.

第 3.42 版

目次

1	インストール手順	2
2	インストールの実行	7
3	ライセンスの設定	16
4	ライセンスの移行	26
5	ライセンスサーバーの設定	39
6	ライセンスサーバーを利用するクライアントの設定	52
7	ライセンスサーバーの移行	58
8	Expressus用VRML出力コマンド	60
9	アンインストール手順	61

1 インストール手順

____ セットアップ CD-ROM よりインストールする場合は、手順 1−1 へ進んでください。

Web ページより自己解凍ファイルをダウンロードし、インストールする場合は、手順 1-2 へ進んでください。

Expressus をインストールするためにはインストール先のドライブに 100MB 以上の空き容量が必要です。

インストールの最後にシステムを再起動する必要がある場合があります。

全てのプログラムを終了させてから、セットアップを行って下さい。

1-1

インストール CD よりインストールする場合

Expressus インストール CD を CD-ROM ドライブにセットすると、オートスタートアップ機能によって、セットアップウィザードが起動されます。

ただし、システムの状況によってオートスタートアップ機能が使用できない場合があります。このよう な場合は、CD-ROM のルートディレクトリにある SETUP.EXE ファイルをダブルクリックして起動して 下さい。

手順 2-1 へ進んでください。

Web ページより自己解凍ファイルをダウンロードして、インストールする場合

- ① Comapplix(コムアプリックス)のホームページ <u>http://www.comapplix.co.jp/</u> を開きます。
- ② [ダウンロード]をクリックします。



③ [Expressus ダウンロード]をクリックします。



④ [ダウンロードを実行する]をクリックします。

	▼ENGLISH
	ここにある。
ЕХРГ	そううりいう ホーム 製品紹介 ダウンロード ユーザーサポート
<u>ダウンロード</u> > Express	us ダウンロード
Expressus ダウンロード	<u>Expressus ダウンロード</u>
インストール マニュアル パンフレット	 ● Expressusは初期インストール時にはワンタイムライセンスが付加されます。 ワンタイムライセンスでは、Expressusを一定回数、実行することができ、 全ての機能が評価いただけます。
紹介CD送付依頼	さらに、 <u>試用ライセンス</u> を取得する事で、 Expressus の持つ全ての機能を評価していただけます。
	● セットアップ手順
	① Expressus をダウンロードする。
	② ダウンロードしたファイルをダブルクリックして、インストールを始める。
	◎ イノストールワイケートに使ってイノストールを行う。 ④ Windowsのスタートメニューから Expressus の起動を行う。
	© Expressusの「メニュー」の「操作ガイド」を選び、操作チュートリアルを開き、操作方法を読む。
	⑥ サンプルファイルを開いて、操作してみる。
	ダウンロードを実行する
ComApplix (=	ついて お問い合わせ

- ⑤「ソフトウェア使用許諾書」お読みください。使用許諾書の内容に同意していただける方は、[同意する]のボタンをクリックしてください。
- ⑥ 必要事項を記入して、[送信ボタン]を押してください。
- ⑦ 入力された E-Mail アドレスにダウンロードページのアドレスが記載したメールが送信されます。

⑧ メールに記載されたダウンロードページのアドレスをダブルクリックしてダウンロードページを表示させます。

Fynraggilg	設計·製造に	必要なす~	ヾてが、ここ	にある。
	オ-ム	製品紹介	ダウンロード	ユーザー
3074-F				
Expressus Version 2.50	基本バッケージ (2005	5/03/23) 28MByte	s New !	
France special エロンクノーティー・ファクチアの概		_		
Expressus(は、ワンダイムライセンスで全ての機) ワンタイムライセンスでは一定回数まで、Expressus	記を評1回いにたりま 9 sやExpressusMessen	。 gerを起動することだ	ができます。	
さらに、 <mark>試行ライセンスを取得</mark> を取得する事で、Ex	pressusをじっくりと評	価していただけます	ţ.	
セットマップ 毛順				
の Expressus 参グウンロードする				
② ダウンロードしたファイルをダブルクリックして	、インストールを始め?	3.		
③ インストールウイザードに従ってインストール:	を行って下さい。			
@ Windowsのスタートメニューから Expressu s	sの起動を行う。			
● ■	1999 P. Alle Derver 1. Com		₩>+ + + =±+ <	

[Expressus Version0.00 基本パッケージ]をクリックしてインストールファイルをダウンロード

します。

⑩ [ファイルのダウンロード]ダイアログボックスが表示されたら、[保存]ボタンをクリックします。

ファイルの	ダウンロード - セキュリティの警告	X
このファイ	ルを実行または保存しますか?	
	名前: exp_250.exe 種類: アプリケーション, 28.0 MB 発信元: www.comapplix.co.jp	
	実行化 保存(2) キャンセル	
1	インターネットのファイルは役に立ちますが、このファイルの種類はコンピュータに問題 を起こす可能性があります。発信元が信頼できない場合は、このソフトウェアを実 行したり保存したりしないでください。 <u>危険性の説明</u>	

 [名前を付けて保存]ダイアログボック スで、自己解凍ファイルの保存先を 指定し、[保存]ボタンを押します。

名前を付けて保存				<u>1 ×</u>
保存する場所の	🖉 74 30/82-9		 🗈 🖆 🔜	
₹ 7301-97 74 194332-1	a 35 42.4 FD (A. DRIVE,C (C) COT (D Bookuth @ CD-ROM (Q) @ CD-ROM (Q) @ CD-ROM (R) DRIVE,C (V) R ² cs0 ² (D top (Y))) HT (P)		
	ファイル名凶). ファイルの種類①:	exp_109_jp.exe アガリケーション	*	保存(5) キャンセル

ダウンロードが完了したら、保存したインストールファイルをダブルクリックしてインストールプロ グラムを起動します。

手順 2-1 へ進んでください。

2 インストールの実行

2-1

[Expressus セットアッププログラムへようこそ]の記載を読み、[次へ]ボタンをクリックします。



[使用許承契約書]の内容をよくお読みになり、同意される場合は、[はい]ボタンをクリックして下さい。

[いいえ]ボタンをクリックすると、セットアップは中止されます。

Expressus Setup		X
使用許諾契約 次の製品使用許諾契約を注意深(お詰	売みください。	
	契約の残りの部分を読むには、[Page Down]キーを押してください。	
	使用許諾契約書 重要一以下のライセンス契約書を注意してお読みびださい。本使用許詳諾契約書 (以下「本契約書」とい います)は、ユンビュティップス、ソフトウェア製品。(以下「本ソフトウェア製品」といいます)に関してお客様(個人または法人のいずれであるかを問いません)とエンビュティップス株式を含むしいます)に関してお客様(います)との間に締結される法的な契約書です。本ソフトウェア製品は、ユンビュータソフトウェアがよびそ れに関連した媒体、ならびに日場物 マニュアルなどの文書〉、「オンライン」または電子 文書を含むしたあ ります。ホンフトウェア製品には、コンビュティップスによって提供されている本サントウェア製品のアップデート おび機能追加のためのソフトウェアを含まれているにとがあります。本ソントウェア製品に加てご提供される ンフトウェア、別追命の使用非結契約書が添付されている場合、それらの使用非結契約書が適用されます 。本契約書の急楽項に対象を行った」、複製、ダウンロード、アウセス、または使用することによって、お客様は 本契約書の急楽項に対象されることには発信されたものとします。本契約書の急楽項に同意されない場合、コ ンビュティップスは、お客様に本ソフトウェア製品のインストール、使用または複製のいずれも許諾できません ・ ・ に用計に結契約の全条項に同意しますか?[いいえ]を選択するとセットアップが終了されます。Expressus パージョン : Version 281	
InstallShield	< 戻る(B) はい(Y) いいえ(W)	

[情報]の内容を確認して、[次へ]ボタンをクリックします。



[インストールする Expressus の言語の選択] が表示されますので、インストールする言語を選択し、 [次へ]ボタンをクリックします。

Expressus Setup		
インストールするExpressusの言語の	選択	
	どちらの言語版のExpressusをインストールしますか?	
	 ● 日本語版 ● 英語版 	
InstallShied	〈 戻る(日) 〉次へ (10)>	キャンセル

Expressus は、1 台の PC に複数の言語バージョンをインストールすることができ、1つのライセンスで使用できます。

英語版は、どの言語の OS でも使用できますが、日本語版は、日本語 OS でしか使用できません。

[シリアル番号]をお持ちの場合は、シリアル番号入力して、[次へ]ボタンをクリックします。

シリアル番号をまだお持ちでない場合は、何も入力しないで[次へ]ボタンをクリックします。



ライセンスサーバーをインストールするかどうかを選択してください。

フローティングライセンスをご使用で、サーバー用の PC にインストールする場合のみ、ライセンスサーバ ーをインストールするかを選択してください。



すでに Expressus がインストールされている場合は、上書きするかどうか選択します。



設定内容を確認して、[次へ]ボタンをクリックして下さい。

インストールが始まります。

プログラム ファイルのコピーを開始するための情報似は次のカ動りです。設定を確認して、変更を必要とする場合は[る]本なンをソリックします。現在の設定でよい場合は、[次へ]本なンをソリックするとファイルのコピーを開始します。 現在の話で:
インストール先 C.¥Program Files¥Expressus フログラムフォルダ: Expressus 選択された言語: 日本語版 ライセンスサーバー: インストールしない バージョンアップ 注意: カスタマイズされたファイルも上書きされます。 下記のファイルはバックアップされます。 インストール終了後に編集して下さい。 C.¥Program Files¥Expressus¥atrcusttxt> atrcusttxt_8-24-2005_124318



ファイルコピーが終了すると、[InstallShield Wizard の完了]が表示されます。

[完了]ボタンをクリックし、セットアップウィザードを終了します。





3 ライセンスの設定

3-1

ライセンス設定は、以下の手順で行います。

- コンピュータ ID の調査(ライセンスツールを実行して調べる)
- ライセンスパスワード申請(Web ページから)
- ライセンスパスワード連絡書入手(電子メールにて)
- ライセンスパスワード設定(ライセンスツールで設定)
- ライセンスパスワード確認(ライセンスツールで確認)

3-2

コンピュータ ID を調べます。

Windows の[スタート]メニューの[プログラム]から Expressus のサブメニューを表示し、[ライセンスツール] をクリックして起動します。



[ライセンスツール]が起動したら、ダイアログボックスに表示されている[4桁-4桁-2桁/3桁]の

英数字がコンピュータ ID です。

Web ページの[正式(試用)ライセンス申請]フォームに、このコンピュータ ID をカット&ペーストを使用して 転記して下さい。

🖉 License Tool
コンピュータID: d355-5d57-76/043 ライセンス来が特先・ ローカル・ 設定 ライセンス状態 製品 状態 Expressus Normal
, <u> ライセンスサーバー接続確認</u> <u> ライセンスサーバー接続確認</u> <u> ライセンスフィーチャ</u> 取得設定 <u> ライセンスインボート</u> ライセンスインボート ライセンスインボートは、ライセンスパスワードを入力して、このコンピュータでプロダクトを使用 できるようにするものです。 <u> ライセンスインボート開始</u>
ライセンスエクスポート ライセンスエクスポートは、このコンピュータにあるプロダクトのライセンスを他のコンピュータに 移行するために、このコンピュータにあるライセンスを無効にして、ライセンスエクスポートキー を得るものです。 ライセンスエクスポートキーは、14文字のライセンス移行申請に必要な情報です。 ライセンスエクスポート開始
終了

* コンピュータ ID は、コンピュータ固有のもので、ライセンスはコンピュータ ID に対して発行されます。

ライセンスパスワードの申請は、Comapplix(コムアプリックス)のホームページ <u>http://www.comapplix.co.jp/</u>より行ってください。

正式ライセンスを申請する場合は、手順 **3-4-1** に進んでください。
 試用ライセンスを申請する場合は、手順 **3-4-2** に進んでください。

3-4-1

正式ライセンスパスワード申請は以下の手順で行って下さい。

Comapplix(コムアプリックス)のホームページ <u>http://www.comapplix.co.jp/</u>を開き、[正式ライセンス]をクリックします。



[ソフトウェア使用許諾書]が表示されたら、内容をよくお読みになってから、同意される場合は、[同意する]ボタンをクリックして下さい。

- ③ [正式ライセンス申請フォーム]が表示されますので、必要事項を入力し[申請]ボタンを押してください。
- *) コンピュータ ID の項目には、手順 3-3 で表示されたコンピュータ ID を、カット&ペーストにより入力し て下さい。

*) E-mail アドレス入力項目については、入力ミスを防ぐため2回入力して下さい。

*) シリアル番号によって、ご購入いただいたソフトウェアのモジュール内容を確認いたします。 ソフトウェアの出荷時にお知らせした正しいシリアル番号をご記入ください。

④ 弊社より、電子メールにて2営業日以内に「試用ライセンスパスワード連絡書」を返信致します。

手順 3-5 へ進んでください。

3-4-2

試用ライセンスパスワード申請は以下の手順で行って下さい。

 Comapplix(コムアプリックス)のホームページ <u>http://www.comapplix.co.jp/</u>を開き、[試用ライ センス]をクリックします。



- [ソフトウェア使用許諾書]が表示されたら、内容をよくお読みになってから、同意される場合は、[同意する]ボタンをクリックします。
- ③ [試用ライセンス申請フォーム]が表示されますので、必要事項を入力し[申請]ボタンを押してください。
- *) コンピュータ ID の項目には、手順 3-3 で表示されたコンピュータ ID を、カット&ペーストにより入力し て下さい。
- *) E-mail アドレス入力項目については、入力ミスを防ぐため2回入力して下さい。

④ 弊社より、電子メールにて2営業日以内に「試用ライセンスパスワード連絡書」を返信致します。

手順 3-5 へ進んでください。

入手したライセンスパスワードの設定を行います。

Windows の[スタート]メニューの[プログラム]から Expressus のサブメニューを表示し、[ライセンスツール] をクリックして起動します。



[ライセンスツール]が起動したら、[ライセンス取得先]が「ローカル」となっていることを確認し、[ライ センスインポート開始]をクリックします。

2 License Tool	X
コンピュータID: d355-5d57-76/043 ライセンス取得先: ローカル ライセンス状態 設定 シイセンス状態 製品 状態 Expressus Normal	
ライセンスサーバー 括続確認 ライセンスフィーチャ取得設定 ライセンスインボート ライセンスインボートは、ライセンスパスワードを入力して、このコンピュータでブロダクトを使用 できるようにするものです。 ライセンスインボート開始	
ライセンスエクスポート ライセンスエクスポートは、このコンピュータにあるプロダクトのライセンスを他のコンピュータに 移行するために、このコンピュータにあるライセンスを無効にして、ライセンスエクスポートキー を得るものです。 ライセンスエクスポートキーは、14文字のライセンス移行申請に必要な情報です。 ライセンスエクスポート開始	
終了	

[ライセンス取得先]が「ライセンスサーバー」となっている場合は、[ライセンス取得先]を「ローカ ル」に変更してください。

[正式ライセンスパスワード連絡書]あるいは、[試用ライセンスパスワード連絡書]に記載されているライ センスパスワードを、[ライセンスインポート]ダイアログボックスに入力し、[OK]ボタンをクリックして下さ い。

ライセンスインボート			×
- ライセンスパスワード 「			
	ОК	キャンセル	

ライセンスパスワードは、カット&ペーストにて入力してください。

[ライセンス情報]の[設定]ボタンをクリックして下さい。

ライセンス情報	
5/12>2/16 Definition Password: 51/2F#m.Dzhof.JKD0FVM#Ew8m01h3ZAu1j#qLG1e2aPnPINmaLjPKmRANpHnOdFMf#ANE4RpUqTWfr7GTJMPCGS81 ComputerID=2b9F2603=71 SeriaEU783 5331-7035-0008 CycleCount=3 ProductID=Expressus OptionID=5ECTDRAWINGn5 000 OptionID=5ECTDRAWINGn5 000 OptionID=5ECTDRAWINGn5 000 OptionID=7RCS1Kn6 000000000000000000000000000000000000	

[ライセンス表示]にて、「ライセンスが不正です。」あるいは、「ライセンスが設定されていません。」の メッセージが表示された場合は、正しいライセンスパスワードを再度入力し、パスワードの設定を行っ て下さい。

[ライセンスツール]ダイアログボックスの[ライセンス詳細表示]をクリックし、ライセンス情報の確認を 行います。

ライセンス詳細表示	×
ライセンス詳細表示 ComputerID=2b9f-2603-71 Product=Expressus Status=Normal Serial=0783-5331-7035-0908 CycleCount=3 OptionID=BASICn5 OptionID=STEELFUNC;n5 OptionID=PROEATRATS OptionID=PRESSMOTION:n5 OptionID=PRESSMOTION:n5 OptionID=PRESSMOTION:n5 OptionID=PRESSMOTION:n5 OptionID=GESIN:n5 OptionID=CATATRA OptionID=CATIAV4 3DII:n1 OptionID=CATIAV4 3DII:n1 OptionID=CATIAV5 3DI:n1 OptionID=SOLIDEDGEI:n1 OptionID=SOLIDEDGEI:n1 OptionID=SOLIDEDGEI:n1 OptionID=SOLIDEDGEI:n1 OptionID=SOLIDEDGEI:n1 OptionID=SOLIDEDGEI:n1 OptionID=SOLIDEDGEI:n1 OptionID=SOLIDEDGEI:n1 OptionID=VDAI:n1 OptionID=VDAI:n1 OptionID=UDIGRERVER:n1 DateOfUpgradeExpiry=2006/07/19	
<	2
HIC3	

4 ライセンスの移行

4-1

ライセンス移行は、以下の手順で行います。

- 移行前のコンピュータで、ライセンスのエクスポートを実行
- 移行先コンピュータに Expressus をインストールする
- 移行先コンピュータのコンピュータIDの調査(ライセンスツールを実行して調べる)
- ライセンス移行申請(Webページから)
- ライセンスパスワード連絡書入手(電子メールにて)
- ライセンスパスワード設定(ライセンスツールで設定)
- ライセンスパスワード確認(ライセンスツールで確認)

4-2

移行前のコンピュータで、ライセンスのエクスポートを実行します。

Windows の[スタート]メニューの[プログラム]から Expressus のサブメニューを表示し、[ライセンスツール] をクリックして起動します。



[ライセンスツール]が起動したら、[ライセンス取得先]が「ローカル」となっていることを確認し、[ライ センスエクスポート開始]をクリックします。

🖉 License Tool	K
コンピュータID: d355-5d57-76/043 ライセンス取得先: ローカル 設定 ライセンス状態 <u>製品 状態</u> Expressus Normal	
ライセンスサーバー接続確認 ライセンスナーチャ取得設定 ライセンスインボート ライセンスインボートは、ライセンスパスワードを入力して、このコンピュータでプロダクトを使用 できるようにするものです。 ライセンスインボート開始	
ライセンスエクスポート ライセンスエクスポートは、このコンピュータにあるブロダクトのライセンスを他のコンピュータに 移行するために、このコンピュータにあるライセンスを無効にして、ライセンスエクスポートキー を得るものです。 ライセンスエクスポートキーは、14文字のライセンス移行申請に必要な情報です。 ライセンスエクスポート開始 終了	

[ライセンス取得先]が「ライセンスサーバー」となっている場合は、[ライセンス取得先]を「ローカ ル」に変更してください。

[実行]をクリックします。



- * ライセンスをエクスポートすると、エクスポートしたコンピュータのライセンスは無効になり、
 Expressus を使用できなくなります。
- ライセンスエクスポートの最終確認のダイアログで、[はい]をクリックします。

License Tool
ライセンスエクスポートを実行しますか?

ライセンスがエクスポートされて、ライセンスエクスポートキーが表示されます。

ライセンスエクスポート
Evenessusのモディナンフが無ないさればもした
ライセンスエクスボートキー: 13BB-A0E3-703F
このライセンスエクスポートキーは、ライセンス移行申請に必要な
天切な情報です。なくきないように注意して下さい。



移行先のコンピュータに Expressus をインストールします。

インストール手順は、手順2と同じです。

4-7

移行先のコンピュータのコンピュータ ID を調べます。

Windows の[スタート]メニューの[プログラム]から Expressus のサブメニューを表示し、[ライセンスツール] をクリックして起動します。



[ライセンスツール]が起動したら、ダイアログボックスに表示されている[4桁-4桁-2桁/3桁]の

コンピュータID:	d355-5d57-76/043
ライヤンス取得先:	ローカル 設定
ライセンス状態	
制品	1 大能
Expressus	Normal
	ライセンス詳細表示
	ライセンスサーバー接続確認 ライゼンスフィーチャ取得設定
	ライセンス供給状況
ライセンスインボート・	
ライセンスインボートI できるようにするもの	は、ライゼンスバスワードを入力して、このコンビュータでクロタクドを使い です。
ライセンスインボート1 できるようにするもの	。 フィビンスパスワードを入力して、このコンビュータ (ワロタウドを)また です。 ライセンスインボード開始
ライセンスインボート できるようこするもの ライセンスエクスボー	。 ライセンスイスソートを入力して、このコンビュータ (シロタウトを)またです。 ライセンスインポート開始
ライセンスインボート できるようにするもの ライセンスエクスボー ライセンスエクスボー	
ライセンスインボート できるようにするもの ライセンスエクスポー ライセンスエクスポー 移行するために、この を得るものです。	る、ライセンスイスワードを入力して、このコンビュータでクロタクドを使い ライセンスインボード開始 ・トーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー
ライセンスインボート できるようにするもの うイセンスエクスボー ライセンスエクスボー 移行するために、こ を得るものです。 ライセンスエクスボー	る、フィビンスパスワードを入力して、このユノビュータでクロタウドを使け です。
ライセンスインボート できるようにするもの ライセンスエクスボー ライセンスエクスボー 移行するために、この を得るものです。 ライセンスエクスボー	3. ライセンスパスワードを入力して、このコノビュータでクロタウドを使け です。 ライセンスインボード開始 ・ト -・トは、このコンピュータにあるプロダクトのライセンスを他のコンピュータ りコンピュータにあるプロダクトのライセンスを他のコンピュータ ウコンピュータにあるライセンスを無効にして、ライセンスエクスボートキャートキートは、14文字のライセンス移行申請に必要な情報です。 ライセンスエクスボート開始

英数字がコンピュータ ID です。



ライセンス移行申請を、Comapplix(コムアプリックス)のホームページ <u>http://www.comapplix.co.jp/</u> より行ってください。

 Comapplix(コムアプリックス)のホームページ <u>http://www.comapplix.co.jp/</u>を開き、[ライセンス 移行]をクリックします。



② [ソフトウェア使用許諾書]が表示されたら、内容をよくお読みになってから、同意される場合は、[同意する]ボタンをクリックして下さい。

③ [ライセンス移行申請フォーム]が表示されますので、必要事項を入力し[申請]ボタンを押してください。

*) シリアル番号によって、ご購入いただいたソフトウェアのモジュール内容を確認いたします。

ソフトウェアの出荷時にお知らせした正しいシリアル番号をご記入ください。

シリアル番号は、ライセンスツールのライセンス詳細表示でも確認することができます。

- *) コンピュータ ID の項目には、手順 4-8 で表示されたコンピュータ ID を入力して下さい。
- *) E-mail アドレス入力項目については、入力ミスを防ぐため2回入力して下さい。
- *) ライセンスエクスポートキーには、手順 4-5 で得られたライセンスエクスポートキーを入力してください。
- ④ 弊社より、電子メールにて2営業日以内に「試用ライセンスパスワード連絡書」を返信致します。

入手したライセンスパスワードの設定を行います。

Windows の[スタート]メニューの[プログラム]から Expressus のサブメニューを表示し、[ライセンスツール] をクリックして起動します。



[ライセンスツール]が起動したら、[ライセンス取得先]が「ローカル」となっていることを確認し、[ライ センスインポート開始]をクリックします。

2 License Tool	X
 コンピュータID: d355-5d57-76/043 ライセンス取得先: ローカル 設定 ライセンス状態 製品 状態 Expressus Normal 	
<u>ライセンスサーバー 接続確認</u> ライセンスフィーチャ取得設定 <u>ライセンスインボート</u> ライセンスインボート ライセンスインボートは、ライセンスパスワードを入力して、このコンピュータでプロダクトを使用 できるようこするものです。 <u>ライセンスインボート開始</u>	
ライセンスエクスポート ライセンスエクスポートは、このコンピュータにあるブロダクトのライセンスを他のコンピュータに 移行するために、このコンピュータにあるライセンスを無効にして、ライセンスエクスポートキー を得るものです。 ライセンスエクスポートキーは、14文字のライセンス移行申請に必要な情報です。 ライセンスエクスポート開始	
終了	

[ライセンス取得先]が「ライセンスサーバー」となっている場合は、[ライセンス取得先]を「ローカ ル」に変更してください。

[ライセンス移行パスワード連絡書]に記載されているライセンスパスワードを、[ライセンスインポート]ダ イアログボックスに入力し、[OK]ボタンをクリックして下さい。

ライセンスインボート		X
- ライセンスバスワード		
ļ		
	キャンカル	
	112 CIP	

ライセンスパスワードは、カット&ペーストにて入力してください。

[ライセンス情報]の[設定]ボタンをクリックして下さい。

ライセンス情報	
5/12/2/1648	

[ライセンス表示]にて、「ライセンスが不正です。」あるいは、「ライセンスが設定されていません。」の メッセージが表示された場合は、正しいライセンスパスワードを再度入力し、パスワードの設定を行っ て下さい。

[ライセンスツール]ダイアログボックスの[ライセンス詳細表示]をクリックし、ライセンス情報の確認 を行います。

ライセンス詳細表示	×
ライセンス詳細表示 ComputerID=2b9f-2603-71 Product=Expressus Status=Normal Serial=0783-5331-7035-0908 CycleCount=3 OptionID=BASIC:n5 OptionID=STEELFUNC:n5 OptionID=PRCSATR:n5 OptionID=PRESSMOTION:n5 OptionID=PRESSMOTION:n5 OptionID=PROLATE:n5 OptionID=PROLATE:n5 OptionID=PROLATE:n5 OptionID=CATIAV4 3DIN:n1 OptionID=CATIAV4 3DIN:n1 OptionID=CATIAV5 3DIN:n1 OptionID=SOLIDEDGEIN:n1 OptionID=SOLIDEDGEIN:n1 OptionID=VDAIMORSIN:n1 OptionID=VDAIM:n1 OptionID=SOLIDEDGEIN:n1 OptionID=VDAIM:n1 OptionID=VDAIM:n1 OptionID=VDAIM:n1 OptionID=VDAIM:n1 OptionID=VDAIM:n1 OptionID=VDAIM:n1 OptionID=VDAIM:n1 OptionID=VDAIM:n1 OptionID=UNIGRAPHICSIN:n1 OptionID=VDAIM:n1 OptionID=VDAIM:n1 OptionID=VDAIM:n1 OptionID=VDAIM:n1 OptionID=VDAIM:n1 OptionID=VDESEX:N1 OptionID=VDAIM	
<u><</u>	

5 ライセンスサーバーの設定

5-1

ライセンスサーバー設定は、以下の手順で行います。

- Expressus のインストール
 コンピュータ ID の調査(ライセンスツールを実行して調べる)
 ライセンスパスワード申請(Web ページから)
 ライセンスパスワード連絡書入手(電子メールにて)
 ライセンスパスワード設定(ライセンスツールで設定)
 ライセンスパスワード確認(ライセンスツールで確認)
 ライセンスサーバーサービスの再起動
 ライセンスサーバーサービスの利用の確認
- ライセンス供給状況の確認

5-2

ライセンスサーバーとして利用したい PC に Expressus がインストールされていない場合には、Expressus のインストールを行います。

インストール手順は、手順2「インストールの実行」と同じですが、途中の手順2-7では、「ライセンスサ ーバーをインストールする」を選択してください。

ライセンスサーバーは、Windowsのサービスとして登録行され、インストール時に実行開始されます。

ライセンスサーバーのコンピュータ ID を調べます。 調査手順は、手順 3-3 と同じです。

5-4

ライセンスパスワードの申請を行います。

申請手順は、手順 3-4 と同じです。

5-5

入手したライセンスパスワードの設定を行います。

Windows の[スタート]メニューの[プログラム]から Expressus のサブメニューを表示し、[ライセンスツール] をクリックして起動します。



[ライセンスツール]が起動したら、[ライセンス取得先]が「ローカル」となっていることを確認し、[ラ イセンスインポート開始]をクリックします。

🖉 License Tool
コンピュータID: d355-5d57-76/043 ライセンス取得先: ローカル 設定 ライセンス状態 製品 状態 Expressus Normal
<u>57センス詳細表示</u> うイセンスサーバー接続確認 ライセンスフィーチャ取得設定 <u>ライセンスインボート</u> ライセンスインボート ライセンスインボートは、ライセンスパスワードを入力して、このコンピュータでプロダクトを使用 できるようにするものです。 <u>ライセンスインボート開始</u>
ライセンスエクスポート ライセンスエクスポートは、このコンピュータにあるブロダクトのライセンスを他のコンピュータに 移行するために、このコンピュータにあるライセンスを無効こして、ライセンスエクスポートキー を得るものです。 ライセンスエクスポートキーは、14文字のライセンス移行申請に必要な情報です。 うイセンスエクスポート開始
終了

[ライセンス取得先]が「ライセンスサーバー」となっている場合は、[ライセンス取得先]を「ローカ ル」に変更してください。

[正式ライセンスパスワード連絡書]あるいは、[試用ライセンスパスワード連絡書]に記載されているラ イセンスパスワードを、[ライセンスインポート]ダイアログボックスに入力し、[OK]ボタンをクリックして下さ い。

ライセンスインボート			×
- ライセンスパスワード			
	ОК	キャンセル	

ライセンスパスワードは、カット&ペーストにて入力してください。

[ライセンス情報]の[設定]ボタンをクリックして下さい。

ライセンス情報	
5/12/2/情報 License Information Password= 5L2F#mbz6hcfJKD0FVM#Ew8m01h3ZAu1j#qLG1e2aPnPINmaLjPKmRANpHnCdFMf#ANE4RpUqTWff7GTJMPOGS81 ComputerD=2b91-2003-71 SeriaeUR35331-7035-9030 OptionID=5575ELFJM0.56 OptionID=5575ELFJM0.56 OptionID=5575ELFJM0.56 OptionID=54580TDNLn5 OptionID=7478178.60 OptionID=64580Nn5 OptionID=64580Nn5 OptionID=5478178.60 OptionID=5478178.60 OptionID=5478178.60 OptionID=64580Nn5 O	
<u>c</u>	>
ま お ま お ま や ン セ シ セ シ セ シ セ シ セ シ セ シ セ シ セ シ セ シ ・ ・ ・ ・ ・	

[ライセンス表示]にて、「ライセンスが不正です。」あるいは、「ライセンスが設定されていません。」の メッセージが表示された場合は、正しいライセンスパスワードを再度入力し、パスワードの設定を行っ て下さい。

[ライセンスツール]ダイアログボックスの[ライセンス詳細表示]をクリックして、ライセンス情報を確認 し、[閉じる]ボタンをクリックします。

※ 下記の「OptionID=(ライセンスフィーチャー),n(数値)」の(数値)には、ライセンスフィーチャーの

ライセンス数が入力されます。

ライセンス詳細表示	
Pdfセンス詳細表示 ComputerID=2b9f-2603-71 Product=Expressus Status=Normal Serial=0783-5331-77035-0908 CycleCount=3 OptionID=SECTDRAWINGn5 OptionID=SECTDRAWINGn5 OptionID=PRESSM0 TONn5 OptionID=PRESSM0 TONn5 OptionID=PRESSM0 TONn5 OptionID=RTCn5 OptionID=CATIAV4 3DINn1 OptionID=CATIAV4 3DINn1 OptionID=CATIAV4 3DINn1 OptionID=CATIAV4 3DINn1 OptionID=PARASOLDINn1 OptionID=SOLDIVATIAV4 DINn1 OptionID=SOLDIVATIAV4 DIN1 OptionID=SOLDIVATIA OptiONID=SOLDIVA	OptionID=VDHIN, OptionID=LICSERVERn1 DateOfficeue=2005/07/10

ライセンスサーバーを利用するためには、「OptionID=LICSERVER,n1」が必要です。このオプション が無い場合には、ライセンスサーバーは無効状態になり、利用することができません。

ライセンスサーバーサービスの再起動を行います。

ライセンスインポートした内容は、サービスの再起動によってのみ反映されます。

コントロールパネルの管理ツールのサービスを実行してください。

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(D) ヘルプ(H)	
(③戻る・ ◎) - 🏂 🔎 検索 🍋 フォルダ 📴 🎲 🗙 🍤 🖽・	
アドレス(型) 🌆 管理ツール	👻 🛃 移動
Microsoft NET Framew NET Framew NET Framew Extensions ア データソース (ODBC) Microsoft Microsoft Microsoft Server NET Framew NET Framew Extensions ア ア ビーコンピュータの管 コン 理	かったい オーネムト サービス
サービスの開始と停止を行います。 1.56 KI	B 🔤 דר בארב איז איז

CTI License Server という名前のサービスを選択して、サービスの再起動をクリックしてください。

サービス再起動の後、状態が「開始」になっているかを確認してください。

物 サービス						
ファイル(E) 操作(A)	表示(2) ヘルプ(出)					
← → 💽 😭 🔮	3 🖪 😫 → ■ ॥ ➡					
🍓 サービス (ローカル)	物サービス (ローカル)					
			Lawan	LINAR		Louis 1
	CTI License Server	名前 /	記明	状態	スタートアップの種類	
		Alerter	選択したユーザーとコン		無効	ローカル
	サービスの停止	Application Layer Gateway S	インターネット接続の共	開始	手動	ローカル
		Application Management	割り当て、公開、削除…		手動	ローカル
	サービスの再起動	ASF Agent		開始	自動	ローカル
		ASP.NET State Service	Provides support for		手動	ネットワ
	±888.	🍓 Automatic Updates	Windows の更新のダ	開始	自動	ローカル
	Computingプロダクトのライセンスサー	🍓 Background Intelligent Trans	アイドル状態のネットワ		手動	ローカル
	バーです。このサービスを停止すると	🍓 Clip Book	クリップブックを使って情		無効	ローカル
	Computipsプロダクトをライヤンスサー	COM+ Event System	サポート システム イベ	開始	手動	ローカル
	バー経由で利用することができなくな	COM+ System Application	コンポーネント オブジェ		手動	ローカル
	ります。	Computer Browser	ネットワーク上のコンピ	開始	自動	ローカル
		Creative Service for CDROM		開始	自動	ローカル
		Cryptographic Services	提供される管理サービー	1#1%0	白動	ローカル
		CTI License Server	Computip プロダクトの	開始	自動	ローカル
		∰CTI License Service	Computips、こちちトの	開始	白新	ローカル
		DCOM Server Process Launc	. DCOM サービスを起	開始	自動	ローカル
		🖏 DHCP Client	IP アドレスと DNS 名	開始	自動	ローカル
		🖏 Distributed Link Tracking Cli	ネットワーク ドメイン内	開始	自動	
		Distributed Transaction Coor	データベース、メッセー		手動	ネットワ
		DNS Client	このコンピュータのドメイ	開始	自動	ネットワ
		EPSON Printer Status Agent2		開始	自動	n
		Service	檀進ではない環境で、	開始	白動	<u>п</u> —ли
		Stevent Log	Windows ベースのプロ	開始	白動	ロ <i>ー</i> カル
		Sector: Liser Switching Compat	雑物フーザーの環境	開始	手動	n-+++
		State and Support	ヘルプとサポート ヤンタ	開始	白動	n~h/l
		Ba HID Input Service	トューマン インターフェ	開加	白動	口~力儿
		ATTP SSI	CDH-P7(1 Secur	1#1%0	 手計	n
		MAPI CD-Burning COM Ser	TMAPI (Image Master		手動	n
		A Indexing Service	ローカル コンピュータン		手動	n-til. V
	↓	AND TIDEXILE OF AICE			790	U /J/V 🚞

CTI License Service という似た名前のサービスと間違えないようにしてください。

[ライセンスツール]ダイアログボックスで[ライセンス取得先]を「ライセンスサーバー」に変更して、ラ イセンスサーバーサービスが利用できるかどうかの確認を行います。

① [ライセンスツール]ダイアログボックスの[ライセンス取得先]の[設定]ボタンをクリックします。

コンピュータID: d355-5d57-76/043 ライセンス取得先: ローカル ライセンス状態)
製品 状態 Expressus Normal	
ライセンスインボート ライセンスインボートは、ライセンスパスワードを入力して、このコンピュータでプロダクトを使用 できるようにするものです。 ライセンスインボート開始	
ライセンスエクスポート ライセンスエクスポートは、このコンピュータにあるプロダクトのライセンスを他のコンピュータに 移行するために、このコンピュータにあるライセンスを無効にして、ライセンスエクスポートキー を得るものです。 ライセンスエクスポートキーは、14文字のライセンス移行申請に必要な情報です。	
ライセンスエクスボート開始	

② [ライセンス取得先設定]ダイアログボックスが起動したら、[ライセンス取得先]の

「ライセンスサーバー」を選択します。

ライセンス取得先設定	
ライセンス取得先: 0 ローカル 0 ライセンスサーバー	>
ライセンスサーバー名: cs34 ポート番号: 32400	
タイムアウト秒数: 30	
OK ++>>セル	

③「ライセンスサーバー名」に、ライセンスサーバーのコンピュータ名を入力します。

ライセンス取得先設定			×
ライセンス取得先: O _「 ライセンスサーバー設	ローカル を	€ <u>546229-17-</u>)	3
ライセンスサーマー名	: cs34		
ポート番号:	32400		
タイムアウト秒数:	30		
ОК		++>tu	

[ポート番号]と[タイムアウト秒数]は、通常は変更する必要はありません。

④ [ライセンス取得先設定]ダイアログボックスの[OK]ボタンをクリックすると、[ライセンスツール]

	X.,
コンピュータID: d355-5-5-73-73-640 ライセンス取得先: ライセンスサーバー 設定 ライセンス状態 <u>製品 状態</u> Expressus Normal	
ライセンス詳細表示 ライセンスサーバー接続確認 ライセンスフィーチャ取得設定 ライセンスインボート ライセンスインボート ライセンスインボートは、ライセンスパスワードを入力して、このコンピュータでプロダクトを使用 できるようにするものです。 ライセンスインボート開始	
ライセンスエクスポート ライセンスエクスポートは、このコンピュータにあるブロダクトのライセンスを他のコンピュータに 移行するために、このコンピュータにあるライセンスを無効にして、ライセンスエクスポートキー を得るものです。 ライセンスエクスポートキーは、14文字のライセンス移行申請に必要な情報です。 ライセンスエクスポート開始	

の[ライセンス取得先]が「ライセンスサーバー」に変更されます。

下記のメッセージが表示された時には、次の原因が考えられます。



■ ライセンス取得先のコンピュータ名が違っているか、アクセスできない状態にある。

※ [ライセンス詳細表示]は、[ライセンス取得先]を「ローカル」に変更すると表示出来ます。

[ライセンスツール]で、ライセンス供給状況の確認を行います。

[ライセンス供給状況]のボタンをクリックします。

🖉 License Tool
コンピュータID: d355-5d57-76/043 ライセンス取得先: ライセンスサーバー
ライセンス詳細表示 ライセンスサーバー接続確認 ライセンスイン、サード ライセンスインボート ライセンスインボート ライセンスインボートは、ライセンスパスワードを入力して、このコンピュータでプロダクトを使用 できるようにするものです。
ライセンスインポート開始
ライセンスエクスボート ライセンスエクスボートは、このコンピュータにあるプロダクトのライセンスを他のコンピュータに 移行するために、このコンピュータにあるライセンスを無効にして、ライセンスエクスボートキー を得るものです。 ライセンスエクスボートキーは、14文字のライセンス移行申請に必要な情報です。
ライセンスエクスボート開始
終了

下記のような[ライセンス供給状況]ダイアログボックスが表示されます。

・「License Remain」の「OptionID=(ライセンスフィーチャー),n(数値)」の(数値)には、

使用していないライセンス数が表示されます。

・「License Providing Infomation」には、使用しているコンピュータ名、コンピュータ ID および

ライセンスが表示されます	F.	
--------------	----	--

ライセンス供給状況	×
License Providing Infomation	
ProductID=Expressus OptionID=BASIC,n5 OptionID=STEELFUNC,n5 OptionID=SECTDRAWING,n5 OptionID=PROCATR,n5 OptionID=PRESSMOTION,n5 OptionID=PARTATR,n5 OptionID=MOLDMOTION,n5 OptionID=MOLDMOTION,n5 OptionID=MOLDMOTION,n5 OptionID=OYNAMICINTF,n5	
OptionID=RTCn5 OptionID=ACISINn5 OptionID=CATIAV4 3DINn5 OptionID=CATIAV4 3DINn5 OptionID=CATIAV5 3DINn5 OptionID=PARASOLIDINn5 OptionID=PARASOLIDINn5 OptionID=SOLIDEDGEINn5 OptionID=SOLIDEDGEINn5 OptionID=VDAINn5 OptionID=VDAINn5 OptionID=VDAINn5 OptionID=VDAINn5	
	∨

6 ライセンスサーバーを利用するクライアントの設定

6-1

ライセンスサーバーを利用するクライアントの設定は、以下の手順で行います。

- 取得先ライセンスサーバー設定(ライセンスツールで設定)
- ライセンスフィーチャー取得設定(ライセンスツールで設定)

6-2

ライセンスを取得するライセンスサーバーの設定を行います。

Windows の[スタート]メニューの[プログラム]から Expressus のサブメニューを表示し、[ライセンスツール] をクリックして起動します。



[ライセンスツール]ダイアログボックスで[ライセンス取得先]を「ライセンスサーバー」に変更します。

① [ライセンスツール]ダイアログボックスの[ライセンス取得先]の[設定]ボタンをクリックします。

🖉 License Tool 🛛 🕅	
コンピュータID: d355-5d57-76/043 ライセンス取得先: ローカル うイセンス状態	
製品 状態 Expressus Normal	
ライセンスサーバー接続確認 ライセンスフィーチャ取得設定 ライセンスフィーチャ取得設定	
ライセンスインボート ライセンスインボートは、ライセンスパスワードを入力して、このコンピュータでプロダクトを使用 できるようにするものです。 ライセンスインボート開始	
ライセンスエクスポート ライセンスエクスポートは、このコンピュータにあるブロダクトのライセンスを他のコンピュータに 移行するために、このコンピュータにあるライセンスを無効にして、ライセンスエクスポートキー を得るものです。 ライセンスエクスポートキーは、14文字のライセンス移行申請に必要な情報です。	
ライセンスエクスポート開始	

② [ライセンス取得先設定]ダイアログボックスが起動したら、[ライセンス取得先]の

「ライセンスサーバー」を選択します。

ライセンス取得先設定		×
ライセンス取得先: 〇日		
ライセンスサーバー設定	cs34	
ポート番号:	32400	
<u>タイムアウト秒数</u> :		

③「ライセンスサーバー名」にサーバーとして利用するコンピュータのコンピュータ名を入力します。

ライセンス取得先設定		×
ライセンス取得先: C	ローカル	٦
ライセンスサーバー名	cs34	
ボート番号:	32400	
タイムアウト秒数:	30	
ОК		

[ポート番号]と[タイムアウト秒数]は、通常は変更する必要はありません。

[タイムアウト秒数]は、クライアントがサーバーに問い合わせる時の接続時間です。

④ [ライセンス取得先設定]ダイアログボックスの[OK]ボタンをクリックすると、[ライセンスツール] の[ライセンス取得先]が「ライセンスサーバー」に変更されます。

🖉 License Tool	$\mathbf{\times}$
コンピュースD: d355-5d57-76/043 ライセンス取得先: ライセンスサーバー 「」 設定 ライセンス被修	
<u>ライセンス詳細表示</u> ライセンスサーバー接続確認 ライセンスフィーチャ取得設定 ライセンス供給状況	
ライセンスインボートは、ライセンスパスワードを入力して、このコンピュータでプロダクトを使用 できるようにするものです。 ライセンスインボート開始	
ライセンスエクスポート ライセンスエクスポートは、このコンピュータにあるブロダクトのライセンスを他のコンピュータに 移行するために、このコンピュータにあるライセンスを無効にして、ライセンスエクスポートキー を得るものです。 ライセンスエクスポートキーは、14文字のライセンス移行申請に必要な情報です。	
ライセンスエクスボート開始 終了	

[ライセンスツール]にて、「ライセンスサーバーに接続できません。」のメッセージが表示された場合 は、ライセンスサーバー名が間違っているか、ライセンスサーバーが起動されていないもしくは、ライ センスサーバーと通信が出来ないなどの理由が考えられます。

ライセンスフィーチャーの取得設定を行います。

ライセンスフィーチャー設定は、ライセンスサーバーから取得するライセンスオプションを指定するもので す。個々のクライアント PC で Expressus や Expmes を起動した時に取得するライセンスオプションを指定 します。

[ライセンスツール]で、[ライセンス取得先]が「ライセンスサーバー」となっていることを確認し、[ライ センスサーバー接続確認/ライセンスフィーチャー取得設定]をクリックします。

2 License Tool
コンピュータID: d355-5d57-76/043 ライセンス取得先: ライセンスサーバー 説定 ライセンス状態 <u>製品 状態</u> Expressus Normal
ライセンスサーバー接続確認 ライセンスフィーチャ取得設定 ライセンスインボート ライセンスインボート ライセンスインボートは、ライセンスパスワードを入力して、このコンピュータでプロダクトを使用 できるようにするものです。
ライセンスインボート開始
ライセンスエクスボート ライセンスエクスボートは、このコンピュータにあるプロダクトのライセンスを他のコンピュータに 移行するために、このコンピュータにあるライセンスを無効にして、ライセンスエクスボートキー を得るものです。 ライセンスエクスポートキーは、14文字のライセンス移行申請に必要な情報です。
ライセンスエクスボート開始
終了

[ライセンスフィーチャ取得設定]ダイアログボックスが表示されたら、ライセンスフィーチャーから取得し たいライセンスを選択します。

ライセンスフィーチャ取行	得設定	2 🛛 📔	K
プロダクト名: [Exp	pressus	3	
「ライセンスフィーチャ			1
🔽 Basic		ACISIn	
🔽 SectDrawing		ATIAV4_3DIn	
🔽 PartAtr		DATIAV4_2DIn	
ProcAtr		CATIAV5_3DIn	
🔽 SteelFunc		PARASOLIDIn	
✓ PressMotion		PROEIn	
MoldMotion		GOLIDEDGEIn	
🔽 DynamicIntf		SOLIDWORKSIn	
🔽 IGESIn		UNIGRAPHICSIn	
RTC		VDAIn	
CAmBase			
<u> </u>		キャンセル	

Expressus が起動している間は、ライセンスが取得された状態になります。

ExpressusMessenger(Expmes)は、ログインする時に、ライセンスが取得され、ログアウトするとラ

イセンスが開放されます。

クライアントからでも、ライセンスツールでライセンス供給状況の確認を行うことができます。

7 ライセンスサーバーの移行

ライセンスサーバーも、通常のクライアントと同様にライセンス移行が下記の手順で行えます。

7-1

ライセンス移行は、以下の手順で行います。

- 移行前のコンピュータで、ライセンスのエクスポートを実行
- 移行先コンピュータに Expressus をインストールする
- 移行先コンピュータのコンピュータ ID の調査(ライセンスツールを実行して調べる)
- ライセンス移行申請(Webページから)
- ライセンスパスワード連絡書入手(電子メールにて)
- ライセンスパスワード設定(ライセンスツールで設定)
- 📕 ライセンスパスワード確認(ライセンスツールで確認)
- ライセンスサーバーの設定

7*-2*

移行前のコンピュータで、ライセンスのエクスポートを実行します。 エクスポート手順は、手順 4-2 と同じです。

7-3

移行先のコンピュータに Expressus をインストールします。 インストール手順は、手順2と同じです。

移行先のコンピュータのコンピュータ ID を調べます。 調査手順は、手順 4-7 と同じです。

7-5

ライセンスの移行申請を行います。 申請手順は、手順 4-9 と同じです。

7-6

入手したライセンスパスワードの設定を行います。 設定手順は、手順 4-10 と同じです。

7-7

ライセンスサーバーの設定を行います。 設定手順は、手順 5-11 以降と同じです。

8 Expressus用VRML出力コマンド

(CADCEUS/CADMEISTER スクリプトコマンド)

Expressus 用 VRML 出力コマンドの CADCEUS および CADMEISTER へのインストール方法および起動方法を説明します。

このコマンドは、CADCEUS および CADMEISTER 上で CADCEUS および CADMEISTER のオブジェクト群を、レイヤにて構造化した VRML ファイルを出力するためのコマンドです。

8-1

Expressus をインストールしたプログラムフォルダ(標準では C:¥Program Files¥Expresus)の中にある コマンドファイル"OBJDIV"、初期設定ファイル"OBJDIV.ini"の2つのファイルを、

- CADCEUS の場合は、CADCEUS の導入ドライブの¥CADCEUS¥XQT にコピーして下さい。
- CADMEISTERS の場合は、CADMEISTER の導入ドライブの¥CRESTAM¥XQT にコピーして下さい。

8-2

CADCEUS および CADMEISTER での **Expressus** 用 VRML 出力コマンドの起動方法 出力したいオブジェクトのポートを開き(創成ポート、創成オブジェクトとする)、何もコマンドが起動されて いない状態で、下記の文字列(大文字半角英字)を入力し、コマンドを起動します。

@OBJDIV

下記のメッセージが表示された場合は、コマンドファイルが正しくコピーされていないか、コマンド起動文 字列が間違っています。

[OBJDIV: 0: ロード・モジュールが存在しない] [1001:-112:F]

コマンドの内容は、EXPRESSUS 用 VRML 出力コマンド使用解説書を参照して下さい。

9 アンインストール手順

Expressus ソフトウェアの削除方法を説明します。

9-1

Windows の[スタート]メニューの[設定]からサブメニュ ーを表示し、[コントロールパネル]をクリックします。 [コントロールパネル]内の[アプリケーションの追加と 削除]をクリックして下さい。



9-2

[アプリケーションの追加と削 除]ダイアログボックスより、 [Expressus]を選択し、[変更 /削除]ボタンをクリックして下さ い。 [UnInstallShield]が起動し、コン

ピューターからプログラムを削 除します。

アプリケーション	の追加と削除			×
1	現在インストールされているプログラム:	並べ替えの	5):【名前 📃 💌	1
プログラムの変 更と削除	🖉 DELL マニュアル	サイズ	16.0 KB 📥	4
	🛃 dxf2 for win			
<u></u>	🛃 dxf2 for win (en)			
	🛃 EPSON TWAIN Pro Network	サイズ	905 KB	
ho	די EPSON7 איז די באראי די			1
844 C	Explzh for Windows	サイズ	1.02 MB	Н
्ष	🙀 Expressus			
Vindows コンポ ーネントの追加		使用頻度 最終使用日	<u>高</u> 2002/11/08	
CHUPA	このプログラムを変更したり、コンピュータから削除するに は、[変更/削除] をクリックしてください。	変	変更/削除(<u>C</u>)	
	👘 HyperSnap-DX 5			
	InstallShield 5.1 Professional Edition	サイズ	91.6 MB	
	🛃 Intel Ultra ATA Storage Driver	サイズ	1.83 MB	
	🐖 InterVideo WinDVD	サイズ	3.52 MB	
			•	-
			閉じる(0)	

● 資料名 Expressus インストール手順説明書

● 発行年月 第3.42版 2006年6月